





決算特別委員会

し、区内事業者の支援強化を求め、区は医療現場が大混乱になりかねない保険証の廃止を容認。廃止の撤回を国へ働きかけるべき。防災対策は、段ボールベッドの区内備蓄、

区民の命と健康を最優先に守る施策を 練馬区議会未来会議 都民ファーストの会・国民民主党(5人)

令和5年度決算の認定に賛成。①職員のカスハラ被害状況調査を。②ボランティア団体等の活動支援につながる寄付の仕組み構築を。③日本語教室は数を増やし学習希望者の受け入れ拡大を。④区民農園新設時にトイレの設置を。⑤農業者と農サポーターのマッチング支援拡大を。⑥商店街空き店舗への継続的な支援や新規事業者への定着支援の充実を。⑦近年火葬料金が高騰。火葬場は営利目的ではな

支援事業の相談体制の拡充を。⑭自転車ヘルメットの着用率向上の取組を。⑮子ども視力低下予防の取組を。⑯小学校4年生での色覚検査は、任意ではなく一斉検査を。⑰不登校児童の支援充実を。⑱上石神井北小の学童養護員は速やかに配置を。⑲幼稚園と保育園の保護者の負担格差の実態を把握し対応を。⑳幼稚園教諭の家賃補助の仕組み改善を。

身近な基礎自治体として積極的な取り組みを インクルーシブな練馬をめざす会(3人)

四決算に反対。住民に最も身近な基礎自治体として、特に従来見逃されがちだった区民の声を耳を傾け率先して先駆的な取組をすることが必要。以下例を挙げて指摘。女性が働きやすい環境づくりのため公契約における労働環境の改善を。平和を守る積極的な取組を区民とともに進めよ。美術館の再整備は物価高による建築費の増大や財源確保も不透明な中で成り行き任せに進めているように見える。見直しを。障害者の移動支援の利用時間に一律の上限

を設ける現状を改め、個々の事情やニーズを踏まえた支給とし、移動の権利を保障せよ。精神障害者支援は区長同意の医療保護入院患者へ支援充実を。居住支援は多様な背景と困難を抱える区民がいることを踏まえ支援充実を。さらに再犯防止の観点からも取組を。外国籍の児童が増えているのに日本語教室の体制は30年前と変わっていない。改善を。制度化されたものをこなすだけではなく、置き去りにされている課題に積極的な取組を進める練馬区を目指せ。

新たな取組で、区民も区政も活性化を！ 練馬区議会日本維新の会(3人)

令和5年度的一般会計及び各特別会計決算の認定に賛成。おおむね良好で均衡のとれた予算執行が行われたと思われる。①広報は様々な媒体で取り上げられるような工夫とシヨート動画充実を。②区民防災組織の訓練等の助成金の加算要件に居住者数も追加を。③ふるさと納税の返礼に地元品や体験の導入を。④無料簡易耐震診断の周知を。⑤デ

ジタルサイネージを中村橋駅周辺に設置を。公設掲示板にも導入を。⑥区内アニメ制作会社や声優との対談で区のブランド力向上を。⑦スマートフォン農業の導入支援を。⑧特定健診に聴力検査を追加し認知症予防を。⑨もの忘れ検査受診率向上の取組を。⑩ミッドライフ・クライシスへの取組と男性更年期障害周知を。⑪バス事業者の支援、デマンドタク

クシー実証実験利用者を増やす工夫を。⑫熱中症対策は学校の空調対応強化やアイスパス導入を。⑬家でも学校でも

子どもの権利条例制定で子ども施策の充実を 生活者ネットワーク(2人)

一般会計、三特別会計の決算に反対。区の「子どもの権利条例」を制定すべき。不登校児童生徒やケアが必要な子どもの支援、児童館の中高校生タイムの延長等、全ての子どもたちが安心して過ごせる環境の整備を。①平和祈念コンサートで「非核都市練馬区宣言」を読み上げる等、さらなる周知と反戦平和の発信を。②マイナンバーカードやマイナ保

区長に諫言する側近は、いないのか？ つながる市民・練馬(1人)

一般会計、3特別会計各決算に反対。職員の4割が非正規。図書館専門員、保育補佐員、地域精神保健相談員等の常勤化を。区長は区立児相設置努力を否定。独りよがりと言われても仕方ない。区報「5階の窓から」連続掲載は私物化では。巨大調節池・地下河川の整備よりも畑地等小流域

練馬区の将来のために、高度な政治判断を！ 練馬区議会みどりの風(1人)

予算執行率は良好。増加傾向にあった不用額や流用額の減は、計画的かつ効率的な予算執行であると評価し、各決算を認定。社会問題化する商法詐欺等に対し、東京都消費者行政強化交付金を活用し、区民負担を抑えつつ消費者行の強化に努めたことを高く評価。今後、多額の財源が必

「コロナワクチン」等の接種記録保管期限延長を 練馬区議会参政党(1人)

5年度決算認定に賛成の立場から申し上げる。①自治体システム標準化は稼働延伸も検討し進捗管理の徹底を。②マイナ保険証は資格証明書の交付や問合せ対応に注力。③放射35・36号線の沿道は商店街振興も見据えた整備を。④予防接種健康被害救済制度に合わせ接種記録の保存の期

足元の健康と人材育成に力を入れろ。 れいわ新選組練馬(1人)

令和5年度一般会計、特別会計の国民健康保険事業会計、介護保険会計、後期高齢者医療会計の決算に反対。物価高騰で実質賃金は減。中小企業や個人事業者への支援継続を。民間委託推進は、不安定な雇用の拡大にならないよう留意を。前例踏襲型の区の体質改善に向け、指数ではなく具体的に

令和5年度決算に対する各会派の態度

Table with columns for party names (e.g., 練馬会派, 維新の会, みどりの風), budget status (賛成/反対), and results (結果). Rows include 一般会計, 国民健康保険事業会計, 介護保険会計, 後期高齢者医療会計, and 公共駐車場会計.

※4 スマート農業：ロボット、AI、IoT等先端技術を活用する農業のこと。